大正５年５月５日木藤精一郎創立

やまゆき会会報

令和元年　６月号

例　会　報　告

京都北山：　愛宕山ケーブル跡　中級Ｃ

4 月 7 日(日)晴れ　担当:広瀬美紀子　参加者 16 名

愛宕山ホテルは、昭和 5 年(1930 年)7 月 20 日に開業。
石積み外壁、木造平屋建ての洋式ホテルで、洋室 15 部屋、和室 1 部屋、食堂や娯楽室を備えた、こじんまりしたホテルで夏は避暑に冬はスキーで賑わった。水源のない山頂にありながら、浴場が完備され、トイレも浄化槽を備えた水洗トイレがあり、下の谷水を汲み上げしてエコロジーなホテルだったと説明板に記載されていました。

今回ケーブル跡の石の階段、崩れトンネルの巻き道、ケーブル跡の崩れかけた駅舎の 2 か所を見て、ゆずの里から米買い道・ツツジ尾根・保津峡まで歩きました。ワクワク、チョット睡魔、ツツジの咲きほこる道を歩き、アスレチックな道も健脚メンバーの助けを借りて、ロープ確保で、無事通過。ホテル跡の奥に遊園地跡も有りましたが、看板だけですから今回はパス。

いつまで歩けるか分からないケーブルコースでしたが、元気な内に案内出来て嬉しく思います。

コースタイム
愛宕山登山口(09:05)～ケーブル跡・第 1 トンネル(09:43-09:50)～第 5 トンネル(10:50-11:00)～ケーブル駅舎跡・昼食(11:20-12:00)～表参道分岐(12:12)～米買い道(13:10)～大岩(13:45)～ツツジ尾根分岐(14:07-14:15)～ツツジ尾根登山口(15:40)～保津峡(15:45)解散

大阪平野：　大和川堤防歩き②　入門Ａ

4 月 7 日(日) 晴　担当 CL:和気勝二、SL:浜崎邦男　参加者 26 名

地下鉄あびこ駅出口に集合。駅前から南に大和川、吾彦大橋北詰(前回最終地点)土手下の苅田 10 公園にて点呼、行程を説明。土手下の川沿いの散歩道を川面で遊ぶ水鳥や、土手に咲く花々を見て、散策しながら進み、行基大橋手前で土手道に上がり今日一番の目的、満開の桜公園に到着。公園ではサクラをめでる人々、バーベキューパーティー、宴をする人々、ボードで遊ぶ子供たち等、思い思いに楽しんでいました。少し時間が早いが私たちもここでゆっくりと昼食を兼ねてサクラを楽しむ事としました。昼食後記念に集合写真を撮り、午後の散策に向かって桜公園を出発しました。

午後もサクラを楽しむため、例会予告の大和川南公園～大和川西運動公園～瓜破南大和川公園歩きを変更して、公園を対岸に見て北岸の河原道を散策しながら川辺を歩きました。

八幡神社に参拝して、休憩しながら最終目的地の地下鉄八尾南駅に向い、駅前で私の最後になる例会を解散しました。今日はいつもの山行と違い、おもに河原の散策でしたので久しぶりにゆっくり歩きと、皆様との談笑を堪能しました。

最後に、このたび「大和川堤防歩き②」で例会委員としての役務を終えることになりました。長いこと例会委員としてつつがなくやってこられたのは皆様のお陰です、感無量です。これからは参加出来る例会には出来るだけ参加したいと思いますので、皆様宜しくお願いします。長いことありがとうございました。

コースタイム

地下鉄あびこ駅(10:15)～苅田 10 公園(10:25-10:35)～桜公園(11:05-12:00)～高野大橋(12:30-12:35)～明治橋(13:00)～川辺八幡神社(13:15-13:25)～地下鉄八尾南駅(14:10-14:20)解散

第４５回 (一社)大阪府山岳連盟主催・チャレンジ登山大会への支援活動

4 月 13 日(土)～14 日(日) 担当:CL 松川元信、SL 河田嘉直

13 日(土) 晴 参加者 8 名

今回でチャレンジ登山大会も 45 回を迎えました。初回からやまゆき会は登山大会の支援活動を重ねてきました。今年も大会前日の事前作業のため、阪急西宮北口駅前に集合して河田さんの車で 10 時に出発する。11 時過ぎにポイント 2 の「万葉の森フィッシングセンター竹の内・大日池」の駐車場に到着して岡本さん、浜崎さんと合流する。フィッシングセンターに原田会長と大会運営協力の挨拶に赴く。駐車場へのポイント設営の御礼、大会当日の林道入口ゲートの開放のお願い、力餅の販売協力を申し入れる。府岳連事務局より、ポイント設営資材の搬入時間の連絡を受け待機する間に昼食を済ませる。搬入車両が到着して設営資材を降ろす。搬入品の数量点検を行うが、テント(2 張り)が洩れていたのでテント搬入の依頼をする。岡本さんにテントの受け入れの待機をして頂き、他のメンバー全員でコース標識看板等の取り付け作業に向かう。例年と同様に作業区域を 3 コースに分担する。岩橋山～平石峠、平石峠～大日池、大日池～岩屋峠の区間を 1 組 2 名体制で作業を行いました。標識の取り付け位置は、大会参加者の道迷い防止と安全走行を配慮しての作業です。作業終了後にポイント設営地点

に戻り、搬入されていたテントを組み立て仮設しました。終了後に宿営地の奈良県葛城市の近鉄二上神社口駅近くの公民館に向かう。公民館で夕食を済ませて、ポイント 1 のスタート地点の府岳連事務局や他の登山クラブの合宿メンバーと交流後に就寝しました。

14 日（日） 曇後雨 参加者 21 名

前泊組は 4 時に起床、朝食後に、河田車で万葉の森駐車場に向かい 5 時過ぎに到着しました。大日池駐車場でポイント設営作業をする内に、6 時前後に 4 台の車に分乗した当日組の支援メンバーが到着しました。朝礼後にポイント受付や、万葉の森レストラン製造の「力餅」販売協力コーナーの設営、大会の幟、段差注意看板の設置、国道の横断の誘導路を整える。交通整理のガードマンが昨年より 1 名多い 3 名が到着する。総勢 24 名が揃い、役割分担を女性は主に受付への誘導や受付作業（エントリーカードへのスタンプ、通過人数の記録）、「力餅」の販売を、男性は国道 166 号線を横断する参加者の交通整理とパトロールです。受付体制が整った頃に、最初の参加者が到着する。（トレイルランの参加者が 6 時 30 分過ぎに、6 時スタート開始の登山者の通過が始まりました。）しばらくすると 6 時 30 分スタート開始のトレイルランの参加者が鈴なりになって通過していきます。

やまゆき会の会員参加者は、藤堂節子さんが最初に、続いて藤堂尚久さん、横山正紀さんの 3 名の方で第 2 ポイントを元気よく通過されました。10 時 30 分過ぎには最終の参加者が通過して、スイーパーが到着し葛城山に向い受付作業を終了しました。「力餅」も完売できました。終了後に記念撮影を行い、ポイントの設備、備品を解体、回収後に満開の桜の下で昼食を取りました。府岳連のトラックが到着して、ポイント設営資材を返却しました。11 時 30 分に終礼を行い標識の回収作業の 5 名のメンバーを残して解散しました。回収を完了していた岩屋峠～大日池以外の岩橋山～大日池の間を 2 班に分け回収、清掃作業を行いました。作業後に万葉の森駐車場に集合して全ての支援活動を終えました。河田車で駐車場を出発して 14 時 45 分に阪急西宮駅前で解散しました。今年は、チャレンジ参加者や支援に事故や道迷いもなく無事に完了できました。チャレンジ登山大会参加者のP2 通過数の集計は、1235 名（トレイルラン 583 名、登山 652 名）で前年は 1791 名（トレイルラン 639 名、登山 1152 名）で、556 名の大幅な減少になりました。減少の要因は、天気予報が終日の雨予報のため、事前申し込みの方が約 287 名の不参加や当日申し込みの登山者の参加中止の方が多かった。又、ファミリー登

山の方も例年より非常に少なかった。金剛山ロープウェイの運行停止や参加費の値上げ（一般社団法人化による消費税加算）等の影響もあったようです。ここ数年は天候不順が続いており、来年の快晴を祈念しました。

早朝より登山大会支援活動に参加されました皆様や事前準備の方々、ご協力をいただき感謝いたします。

湖南：　宇治～石山寺　中級C

4 月 17 日（水） 晴れ後一時小雨　担当：石田幸弘　参加者 9 名

・箕面から東京の高尾山まで続く東海自然歩道は、石山～柘植の間は 2 手に分かれている。今回はその一つ・南周りルートの一部を逆向きに歩いた。

・9 名の参加、概略ルートを説明時、下記 3 件を皆さんにお願いし、準備体操後出発した。
①今回は下見をしていないのでルートの確認をよろしく。②長帳場になるので近くに山があっても登らない。③15 時頃から雨になるかもしれないので、ゆっくりもしておれない。

・とっつきの興聖寺に寄って写真を撮り休憩も短くスタート。
朝日山の麓の谷から尾根に出た時にAさんの携帯が鳴った。Bさんを置いて来たことがわかり尾根で待機、しばらくして合流した。寺で御朱印を貰っていたとのこと、員数確認不足！

・尾根を下ると志津川沿いの舗装道路になった。車はあまり走らない。緩やかな登り、ヤマザクラも咲き、山は若葉が芽吹いている。
住山から右へ分岐、峠で遅い昼食にした。休憩も短く尾根を下り西笠取に向かう途中でパンパンと異様な音がこだまする。しばらく歩くとライフル射撃場の看板があった。舗装道路が長いので足の裏と足指がおかしい。

・稲出からは東への登りの車道、皆さん健脚で担当は最後尾を歩く。
東笠取から東海自然歩道を外れ、車道から分岐の尾根道は寺への古道で岩間寺に向かう。

芭蕉の句碑「古池や蛙飛び込む水の音」は本堂横の小さい池のそばにあった。
西国十二番札所・岩間寺はボケ封じの寺でもあるが、十分にお願いをする暇も無く奥宮へ向かった。雨がパラリと来た。
一際目立つ電波塔のある岩間山はパス、サクラ咲く奥宮から琵琶湖や石山方面を遠望する。これからは下りだが、全て舗装道路が続く、石山寺は遠い。

・京慈バイパスをくぐり瀬田川へ向けてひたすら歩く。雨は止んでよかった。

路線バスも走っていたが皆さん元気、隊列は長くなり集団の最後尾を歩く。
石山寺では山門前で小休止、京阪石山寺での解散は 17 時、1 時間も遅くなってしまった。
皆さんにはいろいろとご迷惑をかけてしまった。これに懲りずによろしくお願いします。
コースタイム
京阪宇治駅(09:35)～興聖寺(9:55)～尾根(10:12-10:25)～志津川・車道(10:42-10:55)～炭山(11:55)～峠・昼食(12:15-12::40)～西笠取(13:20)～稲出(13:32)～東笠取(14:05)～古道登山口(14:30)～岩間寺(正法寺)(15:00-15:15)～奥宮(15:25-15:30)～京阪石山寺駅解散(17:00)

六甲山地：摩耶山　初級 C

4 月 20 日（土） 晴　担当：藤田洋子　参加者 12 名

阪急六甲駅を 9 時に出発し、護国神社横の公園でコースの概略説明と準備体操を行った後、急な坂道を登って杣谷登山口に到着。住宅街なのにこの登りが非常にキツく、衣服調整とストック準備による小休止をして登山開始。

10 分ずつ位の間隔で第 1 から第 3 の渡渉をし、河畔の石に腰掛けて休憩。その後の第 4、第 5 渡渉は間隔が少し長くなり、気温も上がって来て、また渓流沿いの道は広い場所が限られるので、もう一度石に腰掛けて休める広い場所で休憩を取り、集合写真を撮る。渓流沿いの木立の陰と涼しい風が心地良い。第 6 から第 8 渡渉は 5 分ずつ位の間隔で進み、最も幅の広い第 9 渡渉をした後に登り最後の休憩をした。天候に恵まれて、いずれの渡渉も水量は多くなく困難はなかった。その後は階段の多い登りに次ぐ登りとなって、峠はまだか？という声も聞かれたが、11 時 50 分に杣谷峠に到着した。

峠でトイレ休憩の後、道路を渡った所にある穂高湖の畔で昼食を取り、湖を背に集合写真を撮って出発。土手壁に群生している白いショウジョウバカマを見ながら、急登のアゴニー坂を掬星台へ登ると、春の海と街の遠望に加えて、鮮やかな濃いピンクや淡いピンクのサクラの下で、賑やかなバザーのお店が出て沢山のお客さんが居り、やまゆき会会員も俄か客となって楽しんだ。

上野道での下山途中の摩耶ケーブル虹の駅で一旦解散とし、3 名がケーブルを利用され、残る 9 名は更に下って王子公園横のめずらしいキザクラ並木を観賞しながら、阪急王子公園駅に到着。

この日は道中、様々な濃淡のヤマザクラ・ミツバツツジ・ツバキ・クロモジなどの花が多く目を

楽しませてくれたが、加えて鮮やかな新緑のモミジが思わず感嘆の声が出るほど見事であった。

コースタイム

阪急六甲駅（09：00）～護国神社（09：13-09：28）～杣谷登山口（09：45-09：50）～杣谷峠（11:50-11：55)～穂高湖(12:00-12:30)～掬星台(13:10-13：25)～摩耶ケーブル虹の駅(14:10)～阪急王子公園駅(15:20)

京都府向日市：　竹の里　入門Ｃ

4 月 21 日（日） 快晴 担当:安威喜雅 参加者 26 名

阪急京都線東向日駅に集合、絶好のハイキング日和である。昨日に続く例会でもあり、速めに歩くとしていたので参加者は少ないと思っていたが 26 名となった。

今回は距離もあり、後の見学のこともあるので急ぎスタートした。15 分で初めの目的地物集女車塚古墳へ到着、この古墳は6世紀中頃のもので長さ46m、高さ9mの前方後円墳である。頂上へは、危険につき登らないようにとの看板が多数あったが、道は付いていたので看板のない所から頂上をめざした、三角点は無かったが登頂気分は若干味わえた。気温が上がってきたので途中衣服調整と水分補給をして、両側に竹垣のある竹の径をとおり竹林公園へ、途中整備された竹林では筍が沢山頭を出していた。竹林公園は竹専門の施設で110種類の竹・笹があり、竹の資料館では竹の特性や突然変異で出来た珍しい竹の説明を聞かせてもらい、京の伝統工芸品の竹製品を見学した。公園を出て寺戸古墳の横をとおり、市役所、競輪場を経て勝山公園へ、ヤエザクラがちょうど見頃で花見を楽しむことが出来、ここで昼食とした。長距離を少し速目に歩いたので足の不調を訴える人がおられ、午後の光明寺は省略することにした。

昼食後すぐ隣りが向日神社で、大木が両側に続く石畳の参道が素晴らしい。次の長岡天満宮まで途中休憩するところがなく、1時間余り一気に歩いたのはきつかった。お陰で予定時間より早く到着したのでここで大休止。長岡天満宮はツツジが有名だが、連休頃が見頃で今は少し咲き出した程度だった。後はゴールの長岡天神駅まで、お疲れ様でした。

あとオプションのサントリービール工場の見学、50 分の見学は少し長かったが出来たての美味しいビールのための辛抱、皆さん結構楽しんでいただけたものと思う。

コースタイム

阪急東向日駅（09:30）～物集女車塚古墳（09:50-10:00）～洛西竹林公園（10:40-11:00）～

勝山公園・昼食（11:40-12:15）～向日神社（12:20）～長岡天満宮（13:30-14:00）～阪急長岡天神駅（14:15）解散、希望者（22 名）はサントリービール工場見学

<u>六甲山地：　蓬莱峡　例会委員学習例会</u>

4 月 28 日(日) 晴 担当:例会委員会　参加者 18 名

「別冊・学習例会報告」をご覧ください。